使用済衣服の回収&循環プロジェクト「RELEASE⇔CATCH」を始動します!

京都信用金庫(本店:京都市下京区、理事長:榊田 隆之)は、当金庫と株式会社ヒューマンフォーラム(本社:京都市中京区、代表取締役社長:岩崎 仁志)が中心となって実施する、使用済衣服の回収 & 循環プロジェクト「RELEASE⇔CATCH」で使用する衣服回収 BOXを、当金庫の本支店等に設置しますのでお知らせいたします。

本プロジェクトでは、株式会社ヒューマンフォーラム、当金庫、京都市、安田産業株式会社(本社:京都市伏見区、代表取締役:安田 奉春)、株式会社ジェイ・エス・ビー(本社:京都市下京区、代表取締役社長:近藤 雅彦)の5団体で連携協定を締結します。

当金庫は、京都府、滋賀県、大阪府内の店舗ネットワークを活かして使用済衣服の回収に協力し、循環型社会の浸透を図ることで、脱炭素社会の実現に向けた社会課題の解決に貢献してまいります。

記

1. 「RELEASE⇔CATCH」について

(1) 概要

(2)目標

回収:年間360トン(初年度は約半年間で45トン)

削減:年間324トンのごみ削減(初年度は約半年間で40.5トン)

年間15,160トンの二酸化炭素削減(初年度は約半年間で1,895トン)

(3) 参画団体

主 催:株式会社ヒューマンフォーラム、京都信用金庫

共 催:京都市、安田産業株式会社、株式会社ジェイ・エス・ビー

パートナー:株式会社たまゆら

NEWS RELEASE

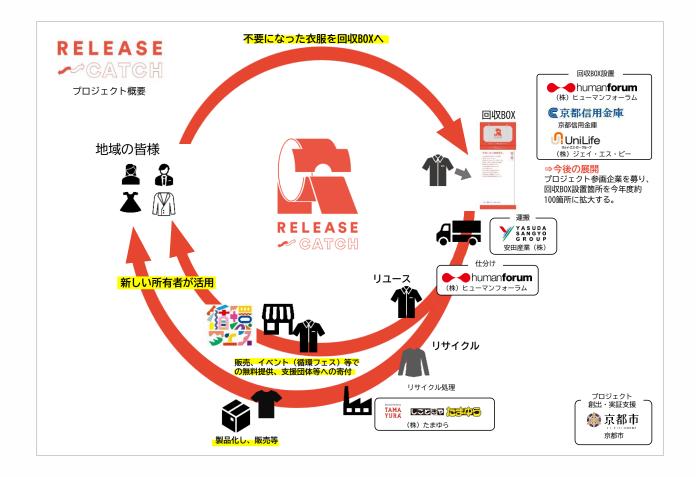
€京都信用金庫

(4) プロジェクト・ロゴマーク



衣服をTシャツで表現し、プロジェクトのイニシャルであるR(RELEASE) とC(CATCH)を融合させ、RELEASEとCATCHを繰り返すことで 循環の連鎖が生じることを表現しています。

(5) スキーム



2. 当金庫の役割

- (1) 全92拠点(91店舗+1施設)のロビーに衣服の回収BOXを設置
- (2) 地域の皆様に本プロジェクトを案内、衣服回収の協力を依頼
- (3) 本プロジェクトに共感いただける地域の事業者様に回収BOXの設置を呼びかけ
- (4) 各種イベントの運営

3. 衣服回収の開始時期

(1) 9月13日より開始する拠点

下京区(当金庫本店所在地)、中京区(QUESTION所在地)、伏見区(本プロジェクト物 流倉庫所在地)の下記13拠点

	下京区	本店	七条支店	西大路支店		
Ī	中京区	河原町支店	QUESTION	三条支店	朱雀支店	壬生支店
Ī	伏見区	稲荷支店	北伏見支店	伏見支店	南桃山支店	六地蔵支店

(2) 10月上旬までに開始する拠点 上記以外の79拠点(※夢ネット支店除く)





本日の記者発表の様子

回収 BOX

後列左より:株式会社ジェイ・エス・ビー ファシリティ事業本部 取締役 本部長 山本 貴紀 様

京都市長 門川 大作 様

株式会社ヒューマンフォーラム 代表取締役社長 岩崎 仁志 様

京都信用金庫 理事長 榊田 隆之

安田産業株式会社 取締役 安田 義崇 様

株式会社たまゆら 専務取締役 管理本部 本部長 田中 健一 様

前列:学生プロジェクトメンバーの皆様

以上